

科目名	福祉心理臨床学演習	
担当者	飯干 紀代子 / IIBOSHI, Kiyoko	
科目情報	心理臨床<福祉臨床> / 選択 / 前期 / 演習 / 2単位 / 3年次	
	受講者数は10名以内。対象者は福祉臨床コースの学生	
科目概要	授業内容	福祉の三本柱である、児童、障害者、高齢者福祉に関する文献を講読し、臨床心理と神経心理の視点を交えた相互ディスカッションを行う。
	到達目標	社会福祉の実践における臨床心理学的および神経心理学的理論と技法の有用性、両領域のコラボレーションの重要性を理解する。
授業計画	(1) 概説 (2) 文献検索方法① (3)       "       ② (4) 文献整理・レジюме作成方法 (5) プレゼンテーション方法 (6) 児童福祉と臨床・神経心理学に関連した文献の講読 (7)               " (8) 障害者福祉と臨床・神経心理学に関連した文献の講読 (9)               " (10)              " (11) 高齢者福祉と臨床・神経心理学に関連した文献の講読 (12)              " (13)              " (14)              " (15) 総論まとめ	
自学自習	事前学習	「使用教材・参考文献」を前もって読んでおくこと。
	事後学習	数回おきに発表やレポート提出を行う
使用教材・参考文献	【参】白井利明・他著『よくわかる卒論の書き方』ミネルヴァ書房 2008 必要な文献は、演習中に随時配布、あるいは個人で検索して収集する	
成績評価方法と基準	レポート・発表内容80%、受講態度20%	
備考		